

平成23 年度（ 22 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 23 年 5 月 10 日

1 事務事業 の現状 (DO)	事務事業名	No. 540202 高効率給湯器設置補助事業	主管課名	環境課							
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境	課長名	光岡 秀次						
		施策	環境と人にやさしいまち	主管係名	環境保全係						
		基本事業	自然・新エネルギーの導入								
	(1) 事業の概要										
	【補助対象】自ら居住し、かつ所有する市内の住宅に補助対象給湯器を設置する者 【補助対象商品】エコキュート、エコウィル、エコジョーズ等 【補助率】設置諸経費の10%(上限20千円) 【補助件数】240台 平成19年度から平成23年度まで 平成24年度より燃料電池システム設置費補助			(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)							
				名称	単位						
				補助金額	千円						
				その指標							
	(22年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等) 高効率給湯器を設置した個人申請者に対して設置費用の一部を補助する										
23年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2) 対象(この事業の対象、範囲となる人、物) 市内に自ら居住する戸建住宅を持つ人			(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)								
			名称	単位							
			戸建持ち家世帯数	世帯							
(3) 意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか) 高効率給湯器を設置してもらう			(7) 成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)								
			名称	単位							
			高効率給湯器設置累計世帯数	世帯							
			補助件数	件							
(4) 結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか) 温室効果ガスの排出削減			(8) 結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)								
			名称	単位							
			温室効果ガス累計削減量	t-co2							
(9) 事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値			
(5)の 活動指標		千円	4,792	7,798	4,800	3,000	3,000	3,000			
			240	392	240	30	30	30			
(6)の 対象指標		世帯	14,156	14,407	14,600	14,800	15,000	15,200			
(7)の 成果指標		世帯	240	392	400	30	30	30			
		件	500	892	1,132	1,162	1,192	1,222			
(8)の結果の 成果指標		t-co2	394	1,138	1,594	2,050	2,506	2,962			
(10) 予算費目		会計	01 一般会計			款	04	項	01	目	05
(11) コスト		年度	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	4,792	7,798	4,800	3,000	3,000	3,000			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	1,596	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	7,798	4,000	2,000	2,000	2,000	2,000		
	一般財源	千円	3,196	0	800	1,000	1,000	1,000	1,000		
人件費 B		千円	839	1,107	1,107	517	517	517			
正職員従事時間×人数		時間×人	105 × 2	150 × 2	150 × 2	70 × 2	70 × 2	70 × 2			
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0			
その他費用 C		千円	0	128							
トータルコスト A+B+C		千円	5,631	9,033	5,907	3,517	3,517	3,517			
単位あたりコスト		千円/ 世帯	0	1	0	0	0	0			
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	540202	高効率給湯器設置補助事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成19年度 から			
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
地球温暖化防止対策の一環から近年開発された高効率給湯器の普及をねらい開始した				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない			変化した内容	
変化している			高効率給湯器の低価格が進んできた	

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定事務ですか、それとも、自治(任意)事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定事務	→	根拠法令	法定事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
		自治(任意)事務	→	根拠法令	みよし市高効率給湯器設置補助金交付要綱	
				この事務を行う根拠又は理由	地球温暖化防止に寄与する	
				理由		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく				
	結びつかない	→				
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	拡大	内容	
	できない	→	縮小			
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	追加	内容	
		→	拡充			
できない	→	絞込み				
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容	設置台数が増加しているため廃止については地球温暖化抑制を阻害する		
多少影響がある	→					
影響はない	→					
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	平成24年度より燃料電池システム設置費補助に切替予定		
できない	→					
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？						
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある	→	庁内事業	類似事業名		
	ない	→	庁外事業			
				類似事業との再編の可能性		
				ある	内容	
				ない		
(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容			
ない	→					
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容			
ない	→					
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容			
	→	現状で適正				
	→	検討が必要				
	ない	→				
			受益者がいない			

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	向上
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	平成21年度から補助廃止限度額を40千円から20千円に変更している 平成24年度より燃料電池システム設置費補助に切替					